

議事1．ひらふ地区駐車場再整備に係る有識者会議についての質疑

Q 大川（ニセコリゾートエリア地域公共交通活性化協議会）

スケジュールについて

H30.6に有識者会議フェーズⅡが終わるとなっているが、その後に国際リゾート都市づくり検討会に意見具申を求めていくスケジュールなのか？

A 柳澤

国際リゾート都市づくり検討会とのやりとりも同時に進めて行き、H30.6には全体の協議を収束させていく。なぜならば、社会資本整備交付金事業の後期事業に位置付けるためには、H30年度中に道庁との協議を終える必要があるため、H30.6までには、後期事業の申請内容を固める必要がある。

A 文字

ちなみに、社会資本整備交付金事業の後期事業に位置付けるか否かも今後の検討となるため、決定事項ではない。

議事2．Iひらふ第一駐車場の課題の整理についての質疑

Q 中村（ペンション陽のあたる場所）

第一駐車場バスター・ミナルは、送迎車両の混雑で渋滞がひどい。

客待ち等の駐停車は止むを得ないことではあるので、車両の待機場所と走行レーンを分ける工夫が必要である。

A 文字

現状は、混雑というよりも混沌としている状況で、改善の必要がある。

東急の協力により、なんとか運営していることが奇跡的とも言うべき状況だ。

Q 大川（ニセコリゾートエリア地域公共交通活性化協議会）

都市間交通のバスはサンスポを利用し、エリア内バスは第一駐車場を利用するという説明だったようだが、町の外から来る客がサンスポに降り立つのに、第一駐車場にウェルカムセンターを建てるというのは、不整合ではないか。

A 柳澤

たたき台としてそのような説明となつたが、これらのこととも含めて今後の検討である。

場所により発信すべき情報の種類も違ってくると考えられるので、第一駐車場、サンスポ、観光中核施設においてどのような情報を提供していくか、今後の検討課題である。

（補足資料2　ひらふ第一駐車場での情報とは？　配布）

Q 中村（ペンション陽のあたる場所）

第一駐車場は到着した客に対する情報、サンスポは帰り際の客への情報を扱うということか。

A 柳澤

到着時か帰り際かという分類ではない。

どこでどういう情報を発信することが相応しいかということを検討していく。

Q 福井（第一町内会）

今日の会議では、各自が意見表明しないのか。

A 文字

今日は、まず課題共有の場と考えている。

Q 福井（第一町内会）

第一町内会には数多くの会員がいる。その中で、この会議に出席したいという希望者が居た場合、次回から出席させることはできるか。

A 柳澤

ヒラフの事業者に全員出席していただくわけにはいかないので、代表者のみ出席としていただきたい。

Q 福井（第一町内会）

代表者のみの出席ということは了解した。

しかし、第一町内会は会員数も多いし、調整する時間も短いようなので、全員の意見をまとめるということは難しい。

A 文字

地域説明会を実施する予定なので、そのような場に出席いただくということではいかがか。

Q 福井（第一町内会）

決定した計画を説明されても意見を言うことができない。（交番設置時にもそのようなことがあった）

A 柳澤

観光中核施設のプロセスにおける失敗を教訓に今回はこの有識者会議を開催している。

委員の皆様にスピーカーとなっていただいて幅広く意見を聞いてきていただきたい。

その際に、ある意見に集約する必要は無く、出た意見をそのままお伝えいただいてかまわない。

Q 福井（第一町内会）

第一町内会の総意を取りまとめる必要は無いと考えて良いか。

A 柳澤

そのように考えていただいて良い。

Q 田中（国際リゾート都市づくり検討会）

（先ほどの大川氏の質問にも関連して）

資料の中で、P17、P21の記載がこんがらがっている。

第一駐車場とサンスポのどちらにバスターミナルを作るのか、駐車場を作るのか、ウェルカムセンターを作るのか、説明が混乱しているのではないか。

A 柳澤

ウェルカムセンターについては、東急の建替え計画によるところもあり、今後の整理が必要と考えている。

Q 田中（国際リゾート都市づくり検討会）

次回は、空間調査の結果も交えて、機能の整理について説明していただきたい。

Q 吉田（観光協会）

その通りだ。今日の説明では理解できない。（ごっちゃになっている）

A 柳澤

田中委員、吉田委員のご指摘には、第二フェーズで対応していく。

Q クリスピックカリング（HTM）

今日の説明では、第一駐車場にツアーバスが入れなくなるということか。

A 柳澤

それも含めて今後の検討だ。

今後、バス事業者、タクシー事業者の意見も聞いて検討していく。

Q クリスピックカリング（HTM）

サンスポは、バスターミナルだけの機能になるのか。

駐車場は作らないのか。

A 柳澤

全体を補完するために駐車場を作ることは考えられる。

3・オブザーバーからの意見

本田（振興局 地域政策課課長）

- ・混雑の解消については、オペレーションなどのソフト面の検討も必要だと思う。
- ・次回は、駐車台数などについて具体的なデーターを示しながらの議論が望ましい。

大島（振興局 観光戦略室長）

- ・お客様目線での検討が大事
- ・発言側も批判だけではなく、生産性のある提案を

半沢（振興局 環境生活課長）

- ・自然公園法の担当として、皆様の議論を注視していきたい